P192

一　一のうち、正しい方に○をつけましょう。

① 地図をもっていった。（だから／しかし）道にまよわずについた。
② アイスクリームを食べた。（そして／ところで）プリンも食べた。
③ 雨がふってきた。（しかし／それて）かさをささないで歩いた。
④ へちまのたねをまいた。（けれども／また）めが出ない。
⑤ チョコレートにしましょうか。（それで／それとも）クッキーにしましょうか。

192

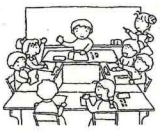
P196

(1) 次の文で、「ていねいな言い方」に○をつけましょう。

① (○) 兄が、大きな声で本を読んでいます。
② (○) 学級会で、クラスのルールについて話し合いました。
③ (　) 姉が歌を歌っている。
④ (　) たかしくんの家にはかわいい犬がいる。

(2) ——線の言葉を書きかえて、「ていねいな言い方」になおしましょう。

① これから出かける。（出かけます。）
② 明日は学校が休みだ。（休みです。）
③ 夏休みに、友だちに会った。（会いました。）



196

P197

(1) ——線の言葉を書きかえて、「ふつうの言い方」になおしましょう。

① 友だちと公園に行きます。（行く。）
② 新しい教科書に名前を書きました。（書いた。）
③ 夕立にあってみんなびしょぬれでした。（びしょぬれだった。）

(2) ——線の言葉を書きかえて、「ていねいな言い方」になおしましょう。

① みゆきさんの家には、ねこが三びきいる。（います。）
② きのうはまん月だった。（でした。）
③ あしたはここにはこられない。（こられません。）

197

P198

(1) 次の文の中で、「何が（は）」にあたる言葉（主語）を○でかこみ、「どうする」「どんなだ」「何だ」にあたる言葉（述語）には言葉の横に——線を引きましょう。

① 川上さんは　日直だ。
② お母さんは　かんこしてす。
③ 子ねこは　かわいい。
④ 空が　きれいだ。
⑤ キリンが　歩く。
⑥ ひなが　生まれる。

(2) ①～⑥の文は、それぞれ㋐～㋓のどの文の形にあてはまりますか。——線でつなぎましょう。

① 足が速い。　㋒ 何が（は）どうする。
② 池にこいがいる。　㋓ 何が（は）どんなだ。
③ 兄はパイロットです。　㋔ 何が（は）何だ。
④ チーターが走る。　㋐ 何が（は）いる・ある。

198

P202

(1) 次の□の言葉と反対の意味の言葉を下からえらんで、——線でつなぎましょう。

① うれしい知らせがとどく。　はく
② 重い荷物を持つ。　悲しい
③ 走るのが速い。　軽い
④ 友だちに本をかりる。　おそい
⑤ ぼうしをぬぐ。　かす
⑥ 上ぐつをぬぐ。　かぶる

(2) 次の言葉と反対の意味の言葉を、漢字を使って□に書きましょう。

① 後ろ ⇔ 前　② 北 ⇔ 南　③ 右 ⇔ 左
④ 上 ⇔ 下　⑤ 大 ⇔ 小　⑥ 東 ⇔ 西

202

P203

次の中から、反対の意味を表す言葉の組み合わせを見つけ、□に書きましょう。（順不同）

古い……新しい
勝つ……負ける
むずかしい……やさしい
遠い……近い
多い……少ない
大きい……小さい
細い……太い

203

P204

(1) 次の言葉と反対の意味の言葉を、漢字と送りがなで□に書きましょう。

① 行く ⇔ 帰る　② 小さい ⇔ 大きい　③ 多い ⇔ 少ない
④ 暑い ⇔ 寒い　⑤ 明るい ⇔ 暗い　⑥ 下がる ⇔ 上がる
⑦ 進む ⇔ 止まる　⑧ 長い ⇔ 短い

(2) 次の□の言葉と反対の意味の言葉を、下からえらんで——でつなぎましょう。

① やさしい先生　むずかしい
② 今日のテストの問題はやさしい。　安い
③ ねだんが高い。　ひくい
④ あかりさんは、せが高い。　こわい

204

P205

(1) □の言葉と反対の意味の言葉を書きましょう。

① 明日は遠足なので、いつもよりも早くねる。⇔（起きる）
② この紙はうすい。⇔（あつい）
③ うすい色がすきです。⇔（こい）
④ 服をぬぐ。⇔（着る）

(2) 次の言葉と反対の意味の言葉を、□に書きましょう。

① ねる ⇔ 起きる　② にげる ⇔ 追う　③ せまい ⇔ 広い
④ 欠せき ⇔ 出せき　⑤ よい ⇔ 悪い

205